

NAB Show 2016は、4月16日～21日(木)(機器展示会は18日～21日)の6日間にわたって、ラスベガス・コンベンションセンター(LVCC)で開催される。日本のメーカー、輸入代理店扱いのメーカーの出展情報をまとめる。掲載は順不同。

## ◆朋栄：www.for-a.co.jp (C5117)

「FOR-A World of Possibilities」を掲げ、各種ソリューション、新製品を展示

株式会社朋栄(代表取締役社長：清原 克明、本社：東京都渋谷区)は、来る2016年4月18日(月)から21日(木)に米国ネバダ州ラスベガス・ラスベガスコンベンションセンター(LVCC)にて開催される世界最大の放送機器展「2016 NAB Show」に出展する。創立45周年にあたる本年は「FOR-A World of Possibilities(無限の可能性に向けて)」をテーマに掲げ、撮影、中継、伝送、ファイル管理、送出、そしてアーカイブといった制作ワークフローの流れに対して、朋栄製品がどのように関わり、どのように活用できるのかを確認、体験できる展示を行う。主な展示内容は以下の通り。

**主な出展製品**(ブース内は大きく7つのエリアに分かれる)

### 1. カメラステージエリア

フル4K高速度カメラとして広く認知いただいているFT-ONEシリーズを用い、高速度撮影の実演デモンストレーションを行う。

- ・フル4K高速度カメラ：FT-ONE-S、FT-ONE-OPT
- ・4K切り出し装置：ZE-ONE
- ・フリッカーコレクタ：FC-ONE

### 2. スポーツプロダクションエリア

スタジアムやアリーナなど、スポーツイベントでの演出に欠かせない映像機器をシステムとして展示。ビデオスイッチャ、マルチビューワ、ルーティングスイッチャ等を、統合コントロールソフトウェア「GearLink」を使って統合制御する。さらに、朋栄の持つ画像処理技術、バーチャル技術を組み合わせ、ビデオウォールによる効果的な演出を実現する新製品「FLEXaVISION」も参考展示。

- ・ビデオスイッチャ：HVS-2000(3M/E拡張オプション・NAB初展示)
- ・マルチビューワ：MV-4200、MV-1200(新製品・NAB初展示)
- ・ルーティングスイッチャ：MFR-3232RPS
- ・クリップサーバ(スポーツリプレイデバイス)：MBP-200SX
- ・統合コントロールソフトウェア：GearLink
- ・ビデオウォールプロセッサ：FLEXaVISION(参考展示)

### 3. ライブプロダクションエリア

コンサートやライブイベントなどの現場で活躍する映像機器をシステムとして展示。ビデオスイッチャ、ルーティングスイッチャ、マルチチャンネルカラーコレクタ等を組み合わせたシステムを構築する。また、HVS-2000のサテライトパネルによるマルチオペレーションも体験できる。

- ・ビデオスイッチャ：HVS-2000
- ・ルーティングスイッチャ：MFR-3000(MVオプション)(NAB初展示)
- ・マルチチャンネルプロセッサ：FA-505

### 4. 4Kプロダクションエリア

4K制作を想定し、朋栄の持つ豊富な4Kラインナップを組み合わ

せ、システムとして展示。また、4K制作をコンパクトに実現する簡易システムも展示。

- ・ビデオスイッチャ：HVS-2000、HVS-1110
- ・ルーティングスイッチャ：MFR-5000、MFR-3000
- ・マルチチャンネルプロセッサ：FA-1010
- ・ダウンストリームキーヤ：DSK-400

### 5. バーチャルスタジオエリア

合成する人物の影を3次元的に生成し、かつてないリアリティのある合成を実現したアドバンスド3Dクロマキーヤをはじめ、各種バーチャル関連機器を展示。また、ビデオスイッチャHVS-100/110/2000に実装可能なThunderbolt2インターフェースカードも初公開。

- ・アドバンスド3Dクロマキーヤ：ACK-3000(新製品・NAB初展示)
- ・Thunderbolt2I/Fカード：HVS-100TB2(新オプション・世界初公開)
- ・バーチャルプロセッサ：VRP-100

### 6. ファイルベースエリア

ビデオサーバやファイル管理システムの展示のほか、アーカイブ関連製品としてLTO-7による大容量かつ高速なファイルの読み書きが可能なサーバ、アーカイブレコーダを展示します。また、HDCAM等のVTRから簡単にファイル化を実現するシンプルLTOアーカイブソリューションも展示。

- ・LTO-7対応サーバ：LTS-70(新製品・NAB初展示)
- ・素材管理ソフトウェアオプション：LTS-MAM
- ・LTO-7対応アーカイブレコーダ：LTR-200HS7(新製品・世界初公開)
- ・マルチチャンネルビデオサーバ：MBP-500VS
- ・IP伝送装置：MXR-200IP(朋栄IBE)(新製品・NAB初展示)

### 7. 先端技術展示エリア

「FOR-A World of Possibilities」と題して、朋栄の取り組む先端技術を紹介する。ここでは、12G-SDI、4K2SI、HDR、広色域、そして8Kなど、映像業界の最新トレンドに向けた取り組み、製品を展示。

- ・12G-SDI対応製品：ルーティングスイッチャ、マルチビューワ、プロセッサ
- ・2SI対応ビデオスイッチャ、4K対応3D DVE技術
- ・HDR(ハイダイナミックレンジ)対応製品：
  - FA-505(新機能追加・世界初公開)
  - LMCC-8000\*(新製品・NAB初展示)
- ・広色域(ITU-R BT.2020)対応製品：
  - USF-1044UDC(新製品・NAB初展示)
  - FA-505(新機能追加・NAB初展示)
  - LMCC-8000\*(新製品・NAB初展示)
- ・4K対応フレームレートコンバータ：FRC-9000
- ・4K信号発生器：ESG-4000
- ・8K信号変換装置：SCV-8000\*

\*は日本放送協会様との共同開発製品

このほかにも多数の新製品・新オプション・新機能を展示。

### ◆アストロデザイン:www.astrodesign.co.jp(C10035)

超高精細映像 8K スーパーハイビジョンを始め、4K 関連製品などデジタル放送業務に欠かせない最新機器および最新技術を一堂に展示。

超高精細映像システムを始め、MMT、大型映像、デジタルシネマ関連等の最新製品をご用途に合わせた展示で紹介する。

#### 新製品

- 8K プロダクション
- DisplayPort 対応 8K 液晶モニタ
- 素材アーカイブ管理システム
- 4K-HD 低遅延切り出し回転装置
- HDR 測定機能搭載 4K 波形モニタ
- MMT ソリューション

#### ◆出展予定製品

##### ● 8K プロダクション

日本では放送の HD(2K) 化が完了し、高精細でシームレスな動画が日常的に利用可能となった。今後さらに高精細化が普及し、「4K」「8K」へと移行する可能性が高まっており、より高精細な映像技術を活用した次世代放送の実現に向けた取り組みが日本をはじめ世界各国で進められている。アストロデザインは、先駆けて取り組んできた 8K 技術をさらに 1 歩進めたより使いやすい 8K 新製品を紹介する。

● HR-7518 は、8K-DG からフルスペック 8K まで対応した新しい 8K SSD レコーダ。1 台でフルスペック 8K を記録・再生する。これまでの複数台の同期運転が必要なく、煩雑な接続作業も省くので、費用と時間を節約することができる。その他、55 インチ 8K 液晶モニタ、8K インターフェイスコンバータ、8K クロスコンバータなど 8K 番組制作や中継、現場になくはならない 8K 製品を紹介。

##### ● DisplayProt 8K 液晶対応モニタ

CODEC、HTML5、SoC、GAME、GPU といったキーワードに代表される、PC 系の開発環境の世界においても、超高精細度 8K 映像フォーマットに対応するさまざまな製品、ソリューションが出現している。当社では、すでに発表済みの 55 インチ 8K モニタに DisplayPort 入力端子を装備することで、このようなニーズにも、いち早く対応していく。

##### ● 素材アーカイブ管理システム

8K をはじめとする、超高精細映像の普及を促進するためには、高速大容量データの、コーデックやコンテナ形式に依存しない、スムーズな転送、保管システムを確立する必要がある。エンタープライズテープを記録メディアに採用することで、高速大容量データ転送を実現するとともに、データベースで素材アーカイブ属性情報を管理、容易に検索を可能とするシステムを提案。

##### ● 4K-HD 低遅延切り出し回転装置【GP4020-A】

4K 映像から HD 映像へ、任意の位置の切り出しを行い、各種効果を付加できる装置。1U ハーフと小型サイズで、設置場所に制限のあるヘリコプターや小型中継車への搭載にも便利。各処理を行っても遅延量が 1 フレームと低遅延なので、生放送での使用にも適している。

※本製品は日本テレビ放送網様との共同開発製品です。

##### ● HDR 測定機能搭載 4K 波形モニタ【WM-3206】

田の字、2Sl、3840 × 2160、4096 × 2160 などあらゆる形

式の 4K が入力可能な波形モニタ。映像、波形、ベクトル、ヒストグラム、音声位相等の情報を任意の場所、任意の場所に、自由なレイアウトで表示する。HDR 測定機能が新たに加わり、HLG、SMPTE ST 2084 など、あらゆる HDR 形式に対応した波形を表示可能とする。

##### ● MMT ソリューション

2016 年 8 月から衛星基幹放送による 4K・8K 試験放送が始まる。この新しい放送における伝送・多重化方式は従来の MPEG-2 TS ではなく、MMT(MPEG Media Transport) が利用される。アストロデザインでは、他社に先駆け MMT アナライザや MMT レコーダ&プレーヤ等、MMT 関連製品の開発を行ってきた。今回の NAB では新製品として MMT のオフライン編集ソフトウェアの展示を行う。このソフトウェアが当社 MMT 製品ラインナップに加わることで、MMT の収録・再生から、編集・解析までをトータルソリューションとして提供することが可能となる。MMT の研究から 8K 受信機の開発・検証等、幅広い用途に利用出来る。

### ◆オタリテック(株)取り扱いメーカーの出展状況 NAB2106

NABshow 2016 でのオタリテック(株)取り扱いメーカーの出展状況は既存の製品に加え、RAVENNA/AES67 対応製品が多く出品される予定。

インターカム・システム、マルチプラットフォーム光伝送の Riedel Communications はインターカム・システムのキーパネル RSP-2318 Smart Panel の拡張パネルを発表予定。また、Tango、Artist インターカムシステムが一部オプションカードを通じて AES67 対応となる。

また、シンプルな光伝送装置または MADI インターフェイスとして仕様したり、MediorNet と組み合わせる分散型のビデオルーティングシステムも構築することが可能な多機能インターフェイス MediorNet Micron も展示予定。

ブロードキャスト用デジタル・コンソールの LAWO からは国内でも導入がすすんでいる mc236をはじめ、ビデオ・プロセッサ V\_Line、アナログ/IP インターフェイス A\_Line などを出品予定です。

今回の NAB ショー 2016 では LAWO 社ブースに弊社オタリテック(株)社員の常駐を予定。

モニタースピーカーの GENELEC からは世界初 RAVENNA/AES67 Audio Over IP 対応モデル 8430A が出品予定。8430A はオートキャリブレーション機能を有した GENELEC SAM システムが IP 接続で使用出来る。

その他ラウドネス・コントロール・プロセッサの Junger Audio、テレフォン・ハイブリッドの AVT などが出展を予定。皆様のお越しをお待ちいたしております。

#### メーカー名 ホール ブース No. 主な出展製品

LAWO : North Hall N1822 デジタル・コンソール/ビデオ・プロセッサ

Riedel Communicatin : Center Hall C7233 インカム / 光伝送プラットフォーム

Junger Audio : Center Hall C2333 ラウドネス・プロセッサ

GENELEC : South Hall SL8024 モニタースピーカー

AVT : North Hall N3438 テレフォン・ハイブリッド

◆**ヴィレッジアイランド : NAB2016 パートナー・ブース**

案内 : [www.village-island.com](http://www.village-island.com)

ヴィレッジアイランド、パートナー企業が最新テクノロジーを紹介。

■ **Dalet Digital Media Systems 社** (フランス) 【SL3905】 :

Dalet AmberFin : 高品質トランスコーダー

新機能 : Workflow・Analytics エンジン機能、HEVC 対応

Dalet Brio : IT 機器をベースにした低コストマルチチャンネル I/O プラットフォーム オール IP(SMPTE-2022-6)・IP/ ベースバンド (Hybrid) への移行する際、柔軟に対応可能

■ **DekTec Digital Video 社** (オランダ) 【SU7102】 :

DTA-2115B : ユニバーサル RF 変調 PCIe ボード。

地デジ 8 電波同時対応、ATSC3.0、DVB-S2X 他対応

DTA-2180 : HD-SDI/HDMI/ ファイル入力の H.264/MPEG-2 リアルタイム PCIe ボードのリリース

DTM-3224 : 4x ASI ⇒ IP の OEM モジュール

プロトタイプ展示 : DTA-2175 : 3G-SDI 入出小型ボード

プロトタイプ展示 : DTA-2153 : 3xHD-SDI 入力、1xHD-SDI+HDMI 出力

プロトタイプ展示 : DTA-2165 : dual 10GbE with SFPs

■ **Skyline Communications 社** (ベルギー) 【SU11021】 :

DataMiner (世界中で採用されているマルチベンダー対応ネットワークシメシステム)

新機能 : IP マルチビューワ、RF、IP、ASI プローブの監視

■ **Quales.TV 社** (フランス) 【SU14605】 : ファイルのビデオ画質

の品質検査プロセスを自動化

新機能 : 4K XAVC、パカパカチェック、クラウド対応

■ **Sencore/Wellav 社** (アメリカ) 【SU2615】 :

AG9000 : 80Mbps までの HEVC 4K デコーダ OpenGear 型ボード

CMA1820 : MXF ファイル対応した、HEVC/H.264 のビデオオフラインアナライザ

SMD989 : DVB-S2X と Carrier ID 対応した、衛星変調器

■ **Thomson Video Networks 社 / Harmonic 社** (フランス) 【SU4910】 :

VIBE 4K : 1RU サイズの 4K 4 : 2 : 2 まで対応の HEVC リアルタイム エンコーダ

VS7000 : HEVC 対応のマルチスクリーン / OTT エンコーダは、ソフトウェアのみ販売可能

■ **Barnfind Technologies AS 社** (ノルウェー) 【N902】 :

BarnMini-11/12 : 12G まで対応可能な小型コンバーター (12G-SDI、10GE、SFP、4K 対応)

BarnOne 12G : 12G-SDI 対応 CWDM 光多重伝送 1U シャッシ

■ **Axon Digital Design 社** (オランダ) 【ブース N4524】 :

4K ソリューション (4K アップ・ダウンコンバーター)

IP ソリューション (SMPTE S2022-6 対応含め)

■ **Broadpeak 社** (フランス) 【ブース SU10402CM】 :

4K multicast ABR 配信対応の nanoCDN 最新バージョンのリリース新技術 "CDN Diversity" を組み込むことにより QoE の向上を実現させた CDN 切り替えソリューション、umbrellaCDN 最新版の展示 NanoCDN

その他、最新の映像配信技術やタブレット・スマートフォン上での映像表示技術を含む、ユーザーの視聴体験を大きく向上させる技術が展示される。

◆ **SAM NAB 2016 PREVIEW : (SL1805)**

**スネル・アドバンスト・メディア NAB 2016 出展概要**

4K、IP、HDR、ソフトウェア / 仮想化、およびモニタリングとワークフローソリューション分野における、多くの先進技術を展示する。

**先進の 4K ソリューション**

NAB 2016 では、SAM の新しい Kula スイッチャーがお披露目となる。Kula は、そのクラスで最もパワフルなプロダクションスイッチャーとして、既に市場で多くの関心を引きしている。その価格と性能のコンビネーションにより、新天地を切り開く。インストールとセットアップが容易で、オペレーターは素早く効率的に作業でき、重要かつクリエイティブな作業に集中することが可能。1M/E と 2M/E のバージョンで 4K/1080p/HD および SD の能力をもち、複数のフォーマットを扱うことが可能な Kula は、将来性と現在の制作環境への適応を両立することができる。

また、より大きな規模の HD、4K および IP 環境に最適なスイッチャー、Kahuna 製品群も展示。Kahuna はシルバーストーンでの UK MotoGP や、最近ではエル・クラシコのサッカーマッチを含むイベントで使用され、4K 放送における主導的な地位を築き上げている。NAB ショーに向け、SAM は 4K スポーツに関する大きな発表を行う予定。

また、スポーツハイライトソリューションの LiveTouch も展示します。最新世代の 4K プロダクションサーバーで構成され、リプレー、スローモーション、そしてメディアを移動する必要のない強力な編集機能を提供する。

カラー、編集、およびフィニッシング用システム Quantel Rio は、ハイエンドのポスト市場において既に成功を収めつつあり、さらに 8K フィニッシングも展開しています。NAB では HDR と広色域機能、新インターフェース、Avid インテグレーションの強化、そして正確なクラウドトラッカーを紹介する予定で、これらは TV フィニッシングとハイエンドのポストの両方において、長尺のグレーディングセッションに最適なものとなるであろう。

世界で最もスタンダードなコンバーター Alchemist XF も展示します。4K および HDR 素材への対応と、HD コンテンツの処理にリアルタイムの数倍もの速度を提供します。費用効果の高いリアルタイム 4K 変換には、UHD1000 を発表する。これは信号処理 KudosPro 製品群への最新の追加となる。

**リモート編集**

リモートプロダクション用ソフト Go! に編集タイムラインが導入されます。デスクトップ PC、ノート PC、およびタブレット端末を使うユーザーは、ライブまたは収録済みのコンテンツにアクセスして、タイムライン編集とボイスオーバーを使ってニュース・ストーリーを作り上げることができる。完成したシーケンスは、ソーシャルメディア、web、および TV へ即座にパブリッシュする準備ができています。プロジェクトを開き、他のユーザーが再度作業することも可能。

Go! は、活動的で多忙なコンテンツクリエイターに最適。アダプティブ・ビットレートストリーミングにより、自宅、オフィス、空港またはホテルのインターネットで使える。動的で柔軟なインフラのおかげで、どのようなユーザー数にも対応できるので、Go! は皆で利用できる。

**IP への移行を可能に**

SAM の新しい IP-Edge がハイブリッドおよび純 IP ルーターから複雑性を取り除く。IP-Edge を利用する製品は、ルーター、スイッ



チャー、IQ プロセッシング、サーバーおよび送出システムで、IP-Edge が AIMS (Alliance for IP Media Solutions) の相互運用性に沿うという点においても信頼してご購入頂けます。IP-Edge ファミリーから発表される最初の製品のうちの一つは IQ Edge プロセッシングソリューションです。これは IP 環境へのギャップを埋めるために開発され、一つの統合型パッケージで広範囲の画像とオーディオ処理の能力を提供する。

#### ソフトウェア / 仮想化

SAM は高機能なソフトウェア主導のプラットフォームを提供し、さらにその先には、多くの製品をデータセンターモデルに移行させようとしている。CiaB ソリューションの ICE、ICE IP、および ICE SDC は、Morpheus、Momentum および xFile フレームワークと一体となり将来への進路をつくる。コンテンツ尺の調整という、増加しつつある市場の要件に対応するため、Alchemist Kronos を導入する。Alchemist の比類の無い画像品質を尺の調整へ応用する。

#### モニタリングおよびワークフロー

モニタリングに独自の機能を提供する Media Biometrics を展示。初めて、自動化されたモニタリングがメディアの品質を理解するだけでなく、それが正しいメディアであることも理解することができるようになります。これは SAM のポートフォリオの製品から出荷されることになっているが、その中には高性能のモニタリング能力を提供する新しい Sirius 800 に統合されたマルチビューワーが含まれる。

### ■ Grass Valley : ( SL106 )

NAB 2016 では "Complete IP Integration with Glass-to-Glass Solutions" をテーマに撮影、リプレイ、スイッチング、グラフィックス、プレイアウト、自動化プロダクションを含む IP フルラインナップを出展するとともに、4K 1-wire、HDR などの最新テクノロジーを紹介する。既存ワークフローへのシンプルで段階的な IP 機器の追加をはじめ、IP を利用したトータルソリューションに注目。

#### 【キー・ハイライト】

##### [Glass-to-Glass IP solution について]

グラスパレー独自の "Glass-to-Glass" アプローチは、カメラ、サーバー、プロダクションスイッチャー、ルーティングスイッチャー、マルチビューワー、IP ゲートウェイやコントロールシステムなど、制作や送出アプリケーションで利用される様々な製品を IP (SMPTE 2022-6) 接続することで、エンド to エンドのトータルソリューションを実現する。グラスパレーでは COTS (汎用) IP スイッチや SDN コントロールといった実績のある IT 技術を活用し、それらと既存のベースバンド技術を融合させることで放送オペレーションに最大限の柔軟性をもたらす。オープンでインターオペラビリティに優れた IP テクノロジーにより、様々な放送ワークフローに対応した強固なインテグレーションを実現。効率的かつ確実な運用を約束する。

##### [ブロードキャストデータセンター]

将来にわたり安心して利用し続けることができるよう、今日では放送インフラの世界でも IT データセンターと同様にフォーマット (扱うデータ) に依存しないハイデータレート、広帯域、スケーラブルなシステムが求められてきている。グラスパレーでは GV Node リアルタイム IP プロセッシングノードと GV Convergent IP 対応ルーターコントロールシステムを中心としたあらゆる放送インフラシステ

ム概念、"ブロードキャストデータセンター" を提唱して行く。

#### [AIMS -Alliance for IP Media Solutions]

IP への移行を確実かつスムーズに行うためにグラスパレーではオープンスタンダードを広く取り入れており、メーカー間のインターオペラビリティを保つためのアライアンスにも立ち上げメンバーとして参画し、共通ロードマップの作成を行っている。

#### [4K 1-wire]

SMPTE 2022-6 IP I/O モジュールを搭載した機器間で 10G イーサネットによる 4K 1 ワイヤー伝送を実現するために、IntoPIX 社の 4:1 ビジュアリーロスレス圧縮、低遅延コーデックの TICO を採用することで、拡張性や相互互換性を確保しながら 4K 運用においても 1 ワイヤー接続を実現します。会場では XCU IP カメラベースステーション、Karrera K-Frame プロダクションスイッチャー等の TICO 対応機器による伝送を実演いたします。

#### 【製品ハイライト】

##### [GV Node]

リアルタイムの IP プロセッシングとルーティングが可能な SDI と IP SMPTE2022-6 双方のブランキングスイッチに対応した次世代ルーティングプラットフォームです。1 ノードあたり 144x144 ビデオと 4608x4608 オーディオをサポートし、ノード増設によるスケーラブルな拡張という特徴を持ち、TICO コーデックの採用により 4K 1 ワイヤー伝送にも対応。モジュラー構成により IP I/O、SDI I/O、マルチビューワーモジュールを実装可能で、Densite シリーズの各種プロセッシングモジュールもサポートする。

##### [GV Convergent]

COTS (汎用) IP スイッチと SDN 技術を採用した新世代のルーターコントロールシステムで、SDI ルーティングスイッチャーのコントロールパネルを使用して IP と SDI 双方のルーティングを可能にします。GV Node と共にグラスパレー Glass-to-Glass IP ソリューションのコアとなる製品で、SDN 対応 COTS (汎用) IP スイッチ、SDI ルーティングスイッチャーや IPG-3901 IP/SDI ゲートウェイを包括制御し、SMPTE 2022-6 HD や TICO コーデックを使用した 4K 1 ワイヤーによる運用を可能にする。

##### [GV STRATUS ビデオプロダクション&コンテンツマネジメントシステム]

「STRATUS」は、報道やスポーツ中継等様々なワークフローで活用できる、フルセットのアプリケーションフレームワークです。編集サーバー内にある素材管理が可能で、それぞれのアセットには素材情報、マーカーなどのメタデータの入力が可能です。カメラマン、記者、エディターなど、役割に合わせた使用環境 (権限) を構築することもできます。新バージョンでは、EDIUS との連携が強化され、テンプレートからのプロジェクト作成、既存プロジェクト内にあるシーケンスやアセットをダイレクトに EDIUS で編集可能な為、更に効率よく編集業務のワークフロー環境を構築することが出来ます。その他にもビデオサーバーの収録制御、テーブルメディアからのインポート、素材のトランスコード管理など、様々な機能を搭載している。

##### [LDX 86 カメラシステム / K2 Dyno Universe リプレイシステム]

HD 6 倍速 /4K に対応し 15 F ストップの HDR や BT. 2020 色

域をサポートした LDX 86 カメラと K2 Dyno Universe によるインスタントリプレイシステムにて、あらゆる撮影ポジションで HD 6 倍速 / 4K のリプレイが可能となる。

6 倍速、4K に最適化された K2 Dyno Universe リプレイシステムは、ハイフレームレート映像におけるライブプロダクションにおいても K2 Dyno と同様のオペレーションで、様々なカメラポジションのリプレイを可能にする。

**[Kayenne / Karrera K-Frame ビデオプロダクションセンター]**

モジュラー式のビデオプロセスエンジンを採用した 3G 対応スイッチャー Kayenne / Karrera K-Frame は標準で 4K 制作に対応、新たに 2 サンプルインターリーブ方式にも対応することにより、4K 制作においても HD 運用時と同様の様々なエフェクトが利用可能。また、オプションの 10G IP I/O モジュールにて SMPTE 2022-6 や TICO コーデックによる 4K 1 ワイヤもサポートする。

**[ITX インテグレートドプレイアウト]**

ITX はインジェストからクオリティコントロール、コンテンツ管理、オーディオ・ビデオプロセッシング、グラフィックスやサブタイトル、オートメーションといったプレイアウトに必要なすべての機能を 1RU にまとめたサーバーで、1 筐体あたり 2 チャンネルまでの送出手が可能。4K を含むサイマルキャストにも対応し、IP インターフェイスによる SDI から IP への容易なマイグレーションをも実現する。

**[その他の出展製品]**

**[ノンリニア編集システム]**

**[EDIUS 8]**

好評の EDIUS 8 に様々な新機能を追加した最新バージョン、8.2 を出展。NAB 会場での発表に乞うご期待。

**[編集・送出力サーバー]**

**[K2 Summit 3G]**

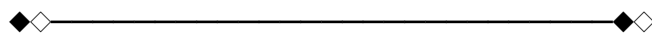
マルチフォーマット、マルチコーデックに対応した最新世代のビデオサーバーで、DVCPRO HD をはじめ、XDCAM HD422、AVC-Intra、AVC-Ultra LongG および 4K の収録 / 再生に対応。新たに SMPTE 2022-6 対応の IP インターフェイス搭載モデルがラインナップされ、従来からのベースバンド SDI と IP を併用したシステムアップにも柔軟に対応する。

**[K2 Central TX]**

K2 ファミリーの技術を継承した新しいプレイアウト用ストレージソリューションで、費用対効果に優れた比類なきパフォーマンスと既設システムからの容易なマイグレーションといった特長を持ち、K2 Summit 3G との組合せでビットレートを落とすことなく、最大 20 チャンネルまでスケールアップ可能な送出システムを構築することが可能です。また、NLE クライアント向け共有ストレージシステムとしてもご利用いただけます。アプリケーションフレームワーク GV STRATUS の新バージョンでは、K2 Central との連携にも対応する。

※出展製品は都合により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

**◆株式会社フォトロン:**

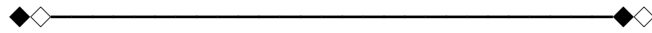


\\ NAB Show 2016 //

**EVS ブース 日本語ツアー開催のお知らせ**

**[無料!][各回8名様限定!]**

<https://business.form-mailer.jp/fms/e2af126d53647>



2016 年 4 月 16 日～ 21 日に米国ラスベガスで開催される「NAB Show 2016」において、『EVS ブース 日本語ツアー』を開催します。現地に行かれる予定のお客様は、ぜひお申込みください。

**[NAB2016 | EVS ブース 日本語ツアー]**

- ・日程: DAY1 [4月18日(月)] 13:00 / 15:00  
DAY2 [4月19日(火)] 13:00 / 15:00  
DAY3 [4月20日(水)] 13:00

- ・参加費: 無料(要事前申込)
- ・定員: 各回8名様
- ・場所: South Hall (Lower) ブース No.SL3816

NAB2016 EVS ブース日本語ツアー お申込みはこちら  
<https://business.form-mailer.jp/fms/e2af126d53647>

**NAB2016 EVS ブース 紹介**

**[スタジアム & アリーナ]**

主要なスポーツ運営団体とタッグを組み、ブース内にバスケットボールを設置して試合の生中継の様子を実演デモで体感していただけます。試合を 8 カメで収録し、その場でリプレイシーンを作ってレビュー、セカンドスクリーンを含むデバイスに配信されるまでのワークフローをご覧いただけます。

また、最新の EVS 審判用ソリューションもご紹介いたします。デモでは、放送局とスタジアム / アリーナにいるオペレーター両者が、スポーツファンとの「つながり」を持つ方法をご覧いただけます。

※詳細は、「EVS NewsLetter 4 月号」をお楽しみに!

**[ライブプロダクション]**

EVS コーナー初の試みとして独自の中継車のセットアップを紹介いたします。コアエンジン Multicam ソフトウェアで中継現場の演出の幅を広げ、制作効率を向上させる中継現場のソリューションをご覧いただけます。ライブ中継のバーチャル効果、より多くのカメラアングルの活用方法や、制作効率を向上させるソリューションをご紹介します。

「XT3」6U Channel MAX モードと 4U では、内部帯域を 2 倍にすることで、それぞれ 8 チャンネル、12 チャンネル + α のサーバとなります。

Channel MAX サーバは、Multicam ソフトウェアで機能追加され、市場のニーズに応えるべく、汎用的なコーデックやスーパー slowsローカメラをサポートします。

**[ブロードキャストセンター & スタジオプロダクション]**

制作スタジオ内の収録 / 送出サーバとして最適な最新の「XS3」サーバを展示します。「XS3」サーバは、チャンネル数は 2 ~ 12、汎用的なコーデックとフォーマットをサポートしており、HD、4K 両方の制作と Key&Fill 機能までカバーできます。ぜひ実機でそのパワーを実感してください。

**[IP ソリューション]**

IP 化移行の波に乗るには、SDI/IP ハイブリッド型のワークフローを賢く活用する必要があります。既存の「XT3」「XS3」を活用し、SDI/IP コンバーター「XiP」で、IP ベースのワークフローをご覧いただけます。

EVS は、IP Media Solution (AIMS) 協定の 1 メンバーとして、IP ベースのライブ制作ワークフローを実現すべく、オープンプロトコルの利用と、開発・標準化を後押ししており、他の AIMS のメンバーとの共同デモを NAB2016 でご覧いただけます。

## ◆アビッドテクノロジー：www.avid.com/jp/

メディア・プロフェッショナルが業界の未来のために Avid Connect 2016 に集合

～ Avid Customer Association 年次イベントの講演者を発表～

Avid は、プレ NAB イベントである Avid Connect 2016 の講演者のラインアップを発表した。

Avid Connect は Avid Customer Association (ACA) の年次イベントで、業界の最新の動向や未来を話し合うため何百というメディア・プロフェッショナルが集まる。今年の Avid Connect 2016 は NAB Show 直前の 4 月 16 日、17 日に Wynn Las Vegas で開催される。

4 月 16 日午前のオープニングキーノートセッションで、Avid 最高経営責任者兼社長、取締役会長であるルイス・ヘルナンデス・ジュニアが Avid の最新のイノベーションや Avid Everywhere の次の段階を発表する。

Avid Connect 2016 参加者は他にメディア企業やデベロッパーから Avid MediaCentral™ Platform におけるビジネス・トランスフォーメーションやプラットフォームのオープン性や統合性の利点を聴講できる。

Avid Connect ではキーノート、技術・ビジネスセッションや放送・メディア企業の専門家の洞察など様々なセッションが聴講可能。講演者は NBC スポーツグループ、デジタルワークフロー、VP のダリル・ジェファーソン氏や、BT スポーツ、チーフ・エンジニアのアンディ・ビール氏、アカデミー賞にノミネートされたスーパーバイズイング・サウンド・エディター/サウンド・デザイナーであるマーティン・ヘルナンデス氏（『レヴェナント・蘇えりし者』、『バードマン』、『イントゥザ・ワールド』）、サウンド・スーパーバイザー/サウンド・デザイナー/リレーコーディング・ミキサーであるウィル・ファイルズ氏（『スターウォーズ/フォースの覚醒』）、熟練エディターであるパディ・バード氏（『X Factor』、『ビッグ・ブラザー』、『ワイフ・スワップ』）等多岐に渡る。

グローバルなメディア・リーダーや専門家のグループにより運営される ACA はメディア業界に重要な戦略的リーダーシップを提供します。多岐に渡るプログラムにより放送関係者、クリエイティブ・プロフェッショナルやメディア・ビジネスパートナーのネットワークを広げ、コミュニティが対面する最も重要な問題に取り組み、共に未来を積極的に形成する。

Avid Connect 2016 は Avid 顧客が世界中の関係者とネットワークを広げ、また Avid のマネージメントチームと交流し、Avid の戦略・製品・サービスにおける正式なフィードバックセッションを通して意見を交換する素晴らしい機会となります。

「ご好評いただいた去年のイベントに倣い、今年の Avid Connect 2016 でも素晴らしい講演者を揃えました。」とヘルナンデスは話します。

「今年で 3 回目となる Avid Connect ですが、Avid Customer Association の成功は顧客が対面する最も差し迫ったニーズを解決したり業界の未来のため一緒に行動を起こす必要性を明示しています。Avid Connectこそ、その機会なのです。」

Avid Connect 参加者と ACA スポンサーの数はますます増え、AMD/Dell、Aspera、Bluefish 444、Blackmagic Design、Cinedeck、CTG、DDN、File Catalyst、Global Logic、Glookast、G-Technology、HB Communications、LaCie、Masstech、PACE、Pronology、Spectra Logic、Telestream、Root 6、SGL、StorageDNA や x.news もその中に入っている。

「共有情報はネットワークにとって最重要なリソースです。」と Nutmeg Post のチーフテクニカルエンジニアのジョナサン・アブラハム氏は話します。「Avid Customer Association こそ、その素晴らしいフォーラムを提供します。」

Avid Connect 2016 の登録やスケジュール等の詳細情報は www.avidcustomerassociation.com/2016 をご覧ください。

ACA の詳細は www.avidcustomerassociation.com をご覧ください。Avid について "Avid Everywhere™" ビジョンを通じて、Avid は、栄えある賞に輝く映画作品、テレビ番組、ニュース番組、スポーツイベントのテレビ放送から、音楽録音、ライブ・コンサートツアーにいたるまで、世界中が観て、聴いて、愛するメディアの協調制作、アセット保護、配信のためのデジタル・オーディオとビデオ・テクノロジーを開発し、業界で最もオープンで、革新的かつ包括的なメディアプラットフォームを提供する。Avid の最も有力で先進的なソリューションには、Pro Tools(R)、Media Composer(R)、ISIS(R)、Interplay(R)、ProSet、RealSet、Maestro、PlayMaker、Sibelius(R) などがある。

## ◆リーダー電子株式会社：(C5109)

4K 波形モニター LV 5490 が HDR、12G-SDI 入力、IP 入力に対応、新製品シンクジェネレータ LT4610/ ラスタライザ LV7390 を展示

リーダー電子（横浜市 社長：北川 昇）は、4K 波形モニター LV 5490 に、新たな機能を搭載した。NAB2016 では、最近注目されている HDR、12G-SDI、IP 伝送に対応したオプションを展示する。

HDR オプションは、強化された波形表示、ピクチャ表示によって、HDR の信号レベル管理をサポートする。ピクチャ表示にあるシネゾーン (CINEZONE) は、高い輝度レベルを持つ部分をピクチャ画面にて容易に確認することができる。

12G-SDI 信号入力オプションは、非圧縮の 4K ビデオ信号をケーブル一本で伝送する 12G-SDI 信号を 4 本入力でき、最大 4 系統の 4K 映像信号の波形、ベクトル、ピクチャなどを 1 台で観測することが可能となる。また、展示では 12G-SDI 信号のアイパターン測定機能を追加する。

IP 入力オプションは、IP (NMI) 伝送されたビデオデータを LV5490 に直接入力することが可能となり、LV5490 1 台で SDI 伝送と IP 伝送両方向同時に観測することができる。

新製品では、シンクジェネレータ LT4610 と 4CH ラスタライザ LV7390 を展示する。

LT4610 は、トリプルレート SDI (3G-SDI/HD-SDI/SD-SDI) 信号発生も可能な 1U フルラックサイズの同期信号発生器である。電源ユニットを 2 個内蔵し、万一の電源故障に際して電源の二重化冗長運転を行うことができる。SDI 信号出力は、カラーバーや SDI チェックフィールドなどのテストパターン出力に加えて、ID キャラクタ、QVGA サイズのロゴマーク、セーフティエリアマーカ、エンベデッドオーディオの重畳が可能。6 系統のアナログブラック同期信号出力、オーディオワードクロック信号出力が同期した状態で出力できる。展示品には、オプションの GPS 同期とタイムコード出力を追加する。LV 7390 は、最大 4 系統の SDI 信号を同時に測定できるラスタライザで、入力信号は、3G-SDI と HD-SDI および SD-SDI に対応している。測定画面は、表示画面を自由に配置できるフリーレイアウト機能を搭載しており、使用するシーンに応じて様々なカスタマイズが可能。新オプションの 16CH デジタルオーディオモジュールの展示、参考出品として 4K フォーマット対応オプションを展示する。